

老朽化した水道管の更新を行っています!

市では、生活に必要なインフラ整備として老朽管の更新や新規布設工事を行っています。
特に、老朽管は水道管の漏水や破裂事故を引き起こす恐れがあり、また耐震性も低いため、耐用年数を過ぎた水道管から計画的に耐震性の高い水道管へ更新を行い、安定した水の供給に努めております。



①古くなった水道管を掘り出し、切断します



②古くなった水道管を撤去します



③新しい水道管に布設替えします

災害用マンホールトイレを設置しました

下水道課では、大規模災害時に避難所でのトイレ機能を確保するため、マンホールトイレを整備しています。令和元年度は、塩尻市内で最初のマンホールトイレをえんてらすに設置しました。今後は、新体育館にも設置を予定しています。

◆マンホールトイレとは

マンホールトイレは、災害時に水道が止まり、建物内の水洗トイレが使用できなくなった際に、マンホールトイレ専用につけられた蓋を開け、便座を設置し、使用する簡易型のトイレです。

汚物はあらかじめ貯水してある水を利用して、直結しているマンホール内の下水道管へ流す仕組みのため、長期間の使用が可能で衛生的な災害用トイレです。



(⇔)
えんてらすの
災害用マンホールトイレ



(↑) マンホールトイレ設置時

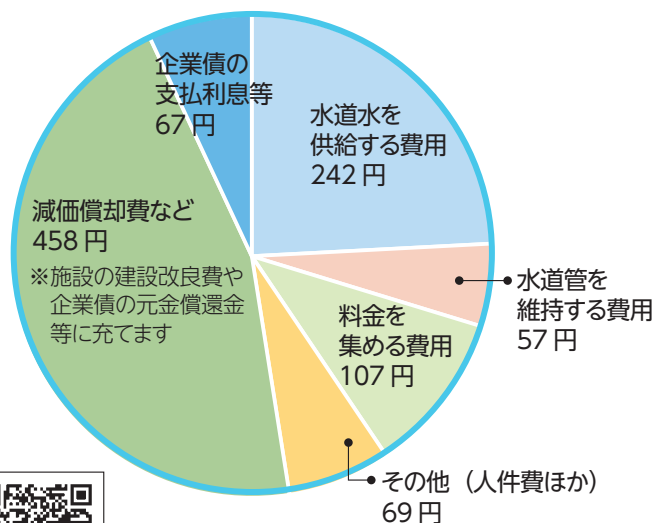


水道料金・下水道使用料の内訳

(平成30年度決算に基づく)

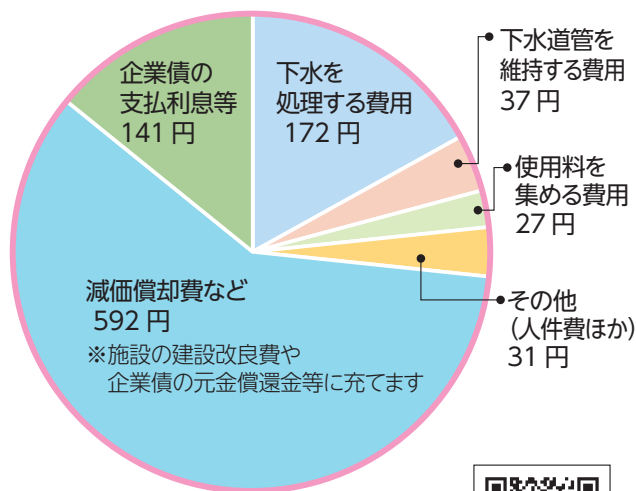
●みなさまからいただいた貴重な水道料金・下水道使用料はこうに使われています。

水道料金1,000円の使い道



水道事業会計の決算

下水道使用料1,000円の使い道



下水道会計の決算

※平成30年度決算の状況は市ホームページ (URL <http://www.city.shiojiri.lg.jp/>) の「塩尻市水道事業部」、「水道事業の紹介」、「下水道事業の紹介」をご覧ください。

水道イメージキャラクター



ぶんちゃん和れいちゃんからの 上下水道に関するお願い!

凍結防止対策をしっかりと!



厳しい寒さね。毎年この時期は、水道管が凍結する事故が多発しているの。水道管が凍結すると、水が出なくなるだけでなく、修理の費用がかかってしまうの。このような事故を未然に防ぐためにも、各家庭、施設での凍結防止対策をしっかりと行ってね!

●こんなときは注意!!

- ・外気温がマイナス4度以下になったとき
- ・おやすみ前や旅行などで長時間水道を使用しないとき
- ・「真冬日」(1日中外気温が氷点下の日)が続いたとき

●僕が教える凍結防止の3つのポイント!

- ①凍結防止帯を取り付けよう
- ②不凍栓を閉めよう
- ③メーターボックスを保温しよう



メーターボックス内に、保温材やタオルなどを詰めたビニール袋を入れて、メーターを保温しよう。

●もしも凍結してしまったら...

指定給水装置工事業者に直接修理を依頼してください。指定給水装置工事業者につきましては、水道事業部まで問合せをお願いいたします。なお、市のホームページからも確認できます。



それと、メーターボックス上の除雪にご協力してね。除雪されていないとメーターの場所が分からなくなってしまうたり、検針できなくなってしまうからね。

除雪が大変な時期になりますが、ぜひ、皆様のご理解、ご協力をお願いします。

【お願い】下水道へ異物を流さないで!

◆油を大量に使う店舗等の皆様へ

グリース阻集器(グリーストラップ)の適正な管理をお願いします。

<清掃管理の目安>

- バスケットの清掃と阻集器の油脂分の除去...毎日1回
- ゴミ等の除去...週1回
- トラップ内部の清掃...2~3ヶ月に1回



下水道ポンプの故障により、ポンプを分解した時の写真

下水道のための7つの気くばり♪

- ①台所のごみは決して流さないでね!
- ②トイレでは、トイレットペーパー以外は流さないでね!
- ③髪の毛を洗面所に流さないでね!
- ④家庭の天ぷら油は資源物回収へ!
- ⑤危険物は流さないでね!
- ⑥マンホールに物を捨てないでね!
- ⑦有害な物質は流さないでね!

気くばりを忘れずに

